



しっかりと觀ます、聴きます



下田市のまちのかたちを見据えていきます

観光まちづくり

観光まちづくり  
「観光まちづくり」においては、観光まちづくり推進計画を策定し、観光を中心とした総合産業、地場産業と位置づ

まだまだ十分に達成されていません。私が先頭に立ち、職員一丸となつて推進していくので、市民の皆様にはご指導ご鞭撻、ご理解ご協力ををお願いいたします。

市政執行にあたりまして、  
3本の柱として説明をさせて  
いただいております。

# これから の 楠山市政



あらゆる観点から防災減災にとりくみます

安心まちづくり

「安心まちづくり」においては、防災・減災を先行します。被災死亡者ゼロを目指した対策を原点から見直します。官民組織の拡充、防災計画の見直し

け、循環型地域経済を構築する素地ができました。JA伊豆太陽、伊豆漁協、下田市觀光協会、下田商工会議所と実効性のあるトップ会議を開催するとともに、民間活力や広域組織との連携を深め、各プロジェクト事業を推進します。マスコミ等で話題となりました「下田きんめだる」の新たな活用を推進するとともに、斬新な企画による効果的な広報を戦略的に展開していくまます。



## 楠山市長就任 1年を振り返って

昨年の7月5日8時45分に初登庁、市庁舎玄関にて職員に迎えられ、花束をいただきました。

私書係より渡された初日の公務表は午前9時～9時30分就任式、9時30分～10時30分記者会見、10時～12時打ち合わせ、午後1時～5時近隣町長挨拶回り、7時～9時初回の伊豆縦貫自動車道都市計画原案説明会がありました。

見るも聞くも行うも全て初めてのことです。その緊張はただならぬものがありました。この日から通常8時出勤の日々がスタートし、1年が経過しました。

その間、大変多くの方々、市民の多くの方々とお会いしました。お話を聞かせていただきました。話を聞いていたときました。ご理解ご協力をいただきました。ご理解ご協力をいただきました。苦情苦言もいただきました。本当にありがとうございました。

初日よりスタートしました伊豆縦貫自動車道下田河津間I期区間の都市計画原案説明会は全ての地区説明会に出席

市政・市民サービスは多種多様であり、その重要性に優劣をつけるものではあります。全てを行つてこそ全ての市民サービスになります。それを執行する行政力は組織力であるとこの1年でつくづく感じました。

会 9月定例会と当然初めでの体験であり、その緊張感、重圧感は大変なものであります。儀礼、規則の把握も不十分でありますたが、一般質問に対します答弁の重要さ、責任の大きさに押し潰されそうな思いであります。この緊張は今でも続いております。

お互に目的は同じ「市政を市民のためにより良くして行こう」という議会・行政の真剣勝負、真剣論議であります。緊張して当然であります。が、その中で課長を筆頭に各職員の連携した執行体制は心強いものであり、大いに助け

「実践まちづくり」においては市職員の志の向上とともに、民間活力の醸成のために行政のすべきことを遂行していくます。

実践のためにはヒトの存在、ヒトの育成、組織の存在が必要です。

健康長寿の高齢者の社会参加、夢、希望を語る子どもたちの笑顔、まちの屋台骨であるオトナの皆様のがんばり、これら三世代が交流、連携して楽しく有意義に暮らすまちづくりを目指していきます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。